

告示	番号	21	慢性心疾患
	疾病名	左室右房交通症	

左室右房交通症

さしつうぼうこうつうしょう

概念・定義

欠損孔の部位により以下の2群に大別される。弁上型では、三尖弁中隔尖付着部の膜様部中隔より上位に欠損を有し、左室から直接右房に短絡を生じる。一方、弁下型では、欠損孔が中隔尖より下部の心室間膜様部中隔に生じる。

症状

出生直後から心雑音に気付かれることが多い。1/4の症例では左室容量負荷による心不全症状を呈する。心雑音は心室中隔欠損類似の汎収縮期雑音で、左右短絡量が多いと心尖部で拡張期ランブルを聴取する。

治療

自然閉鎖の可能性は少なく心内膜炎の合併もあり、肺体血流比が1.5-2.0以上の場合には、外科手術の適応となる

抜粋元：http://www.shouman.jp/details/4_47_60.html